

令和 4 年度事業計画

1 資料収集・保管・活用

項目	概要
資料の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> 資料収集方針・資料購入基準に基づいて、受贈、購入、移管等により資料を受け入れる。 ※収集検討会議の記録（可否判断とその理由）を残すことを開始。
資料の保管・整理	<ul style="list-style-type: none"> 令和 5 年度末までに、本館所蔵資料の所在を全て確認し、配架場所や内容などを記録する（古文書等歴史資料は一部業務委託により実施）。 ※作業に集中するため、外部収蔵施設の台帳デジタル化事業は一旦中断する。 収蔵庫の温湿度計測を引き続き行い、必要に応じて除湿や清掃を実施する。 外部収蔵施設の状況確認を行うとともに、全体的な再配置計画に着手する。
図書を受け入れ・管理	<ul style="list-style-type: none"> 受贈、購入等による図書の受け入れ、既存図書の管理
資料の活用	<ul style="list-style-type: none"> 資料の他館等への貸出、熟覧、画像利用等に対応する。 収蔵品オンライン検索システム「ある蔵」へ各資料の情報量を増やすとともに、利便性の改善を図る。 「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」（中央図書館所管）へ高精細・三次元の画像を追加で公開していく。 新規受け入れ資料については、展示や刊行物等で積極的に紹介していく。

2 調査・研究活動

区分	項目	概要
館の 取組	家康伝承調査	公募した市民との協働により令和 2 年度から継続。家康関連の伝承や由緒を集成・分析し、報告書を作成。特別展に成果を反映させる。
	蜷塚遺跡現地及び資料の再整理	再整備に必要な情報の取得を目的として、現地の地形測量や試掘調査、過去の出土遺物や発掘調査記録の分析・再整理等を行う。自然史資料調査の一部は外部との協働による。
	伊場遺跡弥生時代資料の再整理	重要文化財指定を目的として、出土遺物の再整理等を行い、資料を紹介する図録を刊行する。
	市内出土銅鐸の複製品製作	今後の博物館常設展の中核的な展示資料となる市内出土の銅鐸について複製品を製作し、出土地域における公開活用事業等を行う。（令和 4 年度は県指定文化財の三ヶ日町猪久保出土銅鐸を実施）

	その他資料調査・整理	市内の資料の現地調査や、未整理収蔵資料の整理等を実施する。
	浜松の機械染色の型紙調査	静岡文化芸術大学との協働で整理・修復作業を継続実施。展示等による作業状況等の情報発信も行う。
	浜松城跡総合調査	文化財課が主体となる「浜松城跡総合調査報告書」作成について、関連史料調査等の一部を担う。
他機関	大橋幡岩調査プロジェクト	一橋大学等の研究グループによる調査への協力
との	根堅遺跡・堀谷洞穴等の調査	お茶の水女子大学等の研究グループによる調査への協力
連携	滝沢鍾乳洞遺跡調査	静岡大学による調査への協力

3 展示

区分	内容等	時期
常設展	目で見ると浜松市の歴史 旧石器時代から近現代に至る市内の歴史を通史的に紹介。展示の一部見直しを予定	通年
特別展	三方ヶ原の戦いと家康伝承 三方ヶ原の戦いから450年を記念して開催。三方ヶ原の戦いとその前後の当地域周辺の政情や、徳川・武田両軍に関する資料を集成するとともに、近世以降形成された三方ヶ原の戦い及び浜松在城期の家康にまつわる伝承資料と、市民協働による取組で実施した伝承調査の成果を紹介する。講演会（11/12）、体験型ワークショップ（11/3）等を予定	10月22日～ 12月4日
テーマ展	新指定文化財展 令和3年指定の「ジェームズ・ペイトン号遭難事件関係資料（市）」「鰐口（県）」など、近年指定されたものを中心に展示。講座（7/9）を開催。 史跡蜷塚遺跡の過去・現在・未来 蜷塚遺跡保存活用計画策定に関連した展示。蜷塚遺跡の発掘や整備の歴史を振り返り、現状と課題や今後の展望に触れる。講座（9/4）・見学&ワークショップ（9/18）やギャラリートークを開催 家康伝承と浜松 大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ開催。当館所蔵資料や継続借用資料を用いて直前に開催した特別展を再構成し、長期的に開催する。	6月4日 ～7月18日 7月30日 ～9月25日 12月24日～ 令和5年9月24日

小展示	古墳へでかけよう！～浜松の横穴式石室～ 市内の横穴式石室が残る古墳について、行き方や見どころを紹介し、当館所蔵の出土品や調査成果を展示。 講座（4/9）や調査報告会（4/29）、横穴式石室見学会（5/7）を開催	令和4年3月5日 ～5月8日
	はままつ縄文遺跡 市内の主な縄文時代の遺跡を出土品や写真で紹介	7月30日～ 9月25日
	秋葉神社神門修理経過報告展「立川流の彫刻 力人と獅子」 市指定文化財秋葉神社神門修理事業の紹介と装飾彫刻の展示	9月13日～19日
	道具たちの百年 小学校3年生の「道具とくらしのうつりかわり」の学習時期に合わせて開催。近世～現代の生活用具を展示	11月12日～ 令和5年5月21日
	干支展 卯 豊橋市自然史博物館との共催で開催する巡回展。その年の干支に関連した資料を相互に出展して展示	令和5年1月28日 ～3月5日

4 分館展示棟

館名	概要	開催時期
舞阪郷土資料館（指定管理）	「海と湖の幸」（自主事業）	4/2～4/24
	「新収蔵品展」（巡回）	4/29～6/12
	「鳥瞰図ー空から描いた日本の風景ー」（自主事業）	6/25～8/28
	「安政地震を伝える」（自主事業）	9/10～10/30
	「古墳へでかけよう！」（巡回）	11/5～12/18
	「家康ゆかりの地パネル展」（独自）※南区・西区分	12/24～当面
姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館	「野島青茲展」（独自）	4/29～6/5
	「新収蔵品展」（巡回）	7/2～8/21
	「古墳へでかけよう」（巡回）	9/10～10/23
	「活躍！型紙レスキュー隊」（巡回）※文芸大と共催	10/28～11/16
	「家康ゆかりの地パネル展」（独自）※北区分	12/24～当面

市民ミュージアム 浜北（指定管理）	「浜松市楽器博物館出張展示 世界のラップたち」（自主事業）	(3/19)～5/24
	「古墳へでかけよう」（巡回）	7/2～8/21
	「新収蔵品展」（巡回）	9/10～11/6
	「家康ゆかりの地パネル展」（独自）※東区・浜北区分	12/24～当面
春野歴史民俗資料館	「まちの盛り場」（巡回）	(2/2)～5/8
	「浜松城」（巡回）	7/9～9/25
	「活躍！型紙レスキュー隊」（巡回）※文芸大と共催	10/1～10/12
	「春野・森林鉄道の歴史」（自主事業）	10/22～2/5
水窪民俗資料館	「家康ゆかりの地パネル展」（独自）※北区分	2/11～当面
	「浜松城」（巡回）	4/29～6/26
	「活躍！型紙レスキュー隊」（巡回）※文芸大と共催	9/10～9/28

5 講座・体験・イベント等

区分	項目	日程	概要
講座	「はまはく講座」等	随時	展示等に合わせて講演会、講座、見学会、ワークショップ等を開催
	ボランティア養成講座	月1回程度	ボランティアを対象に博物館活動や市内の歴史に関する講座や実習の開催
	初歩の古文書講座	月1回程度	古文書の解読に関する入門講座
体験	はまはくまつり	5月1日～5日	ミニ銅鏡づくり体験、勾玉づくり体験等
	火おこしマスターへの道	6月26日	さまざまな着火法の体験
	夏休み体験館	7/30～8/21	縄文体験、自由研究相談等
	縄文のくらしチャレンジ	9月25日	各種石器の使用体験等。テーマ展連携
	冬休み体験館	12/24～1/5	昔の遊びの体験、クイズラリー等
	昔の暮らし体験館	2月25・26日	近世～近現代の道具の体験
	春休み体験館	3/18～3/26	勾玉づくり体験、見学ツアー等予定
学校団体利用時の体験	通年	火おこし、アイロン、七輪等要望により開催	

イベント	田辺一邑氏講談「三方ヶ原軍記」	7月23日	三方ヶ原の戦いにまつわる講談の実演と解説
	かやぶき屋根の下で聞く日本のむかしばなし	月1回程度	旧高山家住宅において、「おはなしつむぎの会」による語り聞かせ

6 おでかけミュージアム（アウトリーチ事業）

区分	項目	日程	概要
学校	学校移動博物館	年8校程度	小学校に出向いて展示や体験事業を開催
	教材の貸出	通年	展示・体験セットや個別資料の教材としての貸出（学校以外にも対応）
一般	逸品まちかど陳列事業	随時	民間施設等で要望に応じて資料を展示
	出前講座など	随時	市民団体等の要望に応じて出張講座の開催

7 実習生等の受け入れ

項目	概要
博物館実習	8月1日～6日、23日～28日で開催。計18人
インターンシップ	夏と冬に市役所全体で募集。9月8日～12日は2人
教員研修	教員研修を夏季に実施
職場体験	中高生の受け入れ

8 外部団体等との連携

項目	概要
静岡県博物館協会	事業への参加、事業推進グループへの職員派遣
静岡文化芸術大学	浜松の機械染色の型紙（共同研究）
静岡大学	滝沢鍾乳洞遺跡の共同調査（人文社会科学部）
豊橋市自然史博物館	干支展の共催
根堅遺跡調査団	浜北人や根堅遺跡、堀谷洞窟遺跡の共同調査
中日新聞社 INE 事務局	新聞作品コンクール受賞作品展の共催
おはなしつむぎの会	旧高山家住宅で「かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし」（語り聞かせ）を毎月1回開催

9 博物館ボランティア

項目	概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの募集、説明会の実施、登録 ・ボランティア講座や報告会の開催
しじみの会	(解散) カラムシの糸づくり、体験学習活動
和綿の会	(解散) 和綿の栽培と綿づくり
ガイドボランティア	常設展示や蜷塚遺跡の解説
古文書解読会	古文書解読(本館で活動)
いぐさ会	展示解説、古文書解読(姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館で活動)
大橋ピアノ資料研究会	浜松のピアノ製造史の調査研究・資料整理
谷下ワニ研究会	化石展示計画、化石分類整理

10 広報活動

項目	概要
刊行物の発行	館報(年1回)、博物館情報(隔月・年6回)・博物館だより(年3回)の発行
広報	ポスター、チラシ、催し物案内(イベントカレンダー)、パンフレットの発行、掲出、配布
ホームページ	事業内容の発信、事業参加者の申込、動画配信など実施
SNS	ツイッター、インスタグラムでの多様な情報発信
情報メディア対応	新聞、TV、ラジオ、情報誌、情報サイト等への情報提供や取材対応

11 蜷塚遺跡・伊場遺跡再生プロジェクト

項目	概要
蜷塚遺跡再整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3度に策定する保存活用計画を国へ認定申請し、認定後、計画書の印刷を行う。 ・保存活用計画に基づき、整備基本計画を策定(業務委託)。 ・整備基本計画検討会を開催して、有識者の意見を聴取する。 ・公募のワークショップや地元自治会との意見交換を行う。
博物館リニューアル事業	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想を策定する。(業務委託) ・基本構想検討委員会を設置・開催する。 ・民間のアイデアやノウハウを幅広く聴取するため、アイデア募集型サウンディング市場調査を実施する。